

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（環境衛生施設：斎場火葬設備更新）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	厚岸町斎場（厚岸町サンヌシ33番地）						
補助事業の成果の目標	<p>厚岸町斎場は、昭和61年に建設され37年が経過しており、改修等を行い、施設の延命化を図ってきているところである。</p> <p>当該施設における火葬設備は、経年劣化による故障により運転できなくなる可能性が報告されており、故障した場合には、稼働を停止せざるを得なく、利用者への負担が大きくなってしまふ恐れがある。</p> <p>本事業の実施により、施設の安定的な運営ができるよう整備するものである。</p>						
補助事業の内容	主燃焼バーナーほか一式						
補助事業の始期及び終期	令和6年7月～令和6年9月						
事業費及び交付金額		令和5年度	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		4,800,000				4,800,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>火葬業務委託事業者へ聞き取りしたところ「経年劣化により不具合が出ていた各設備の更新を行ったことにより、設備停止、施設休止の不安が解消され、安定的に運営が可能となっている。」との回答を得たことから、本事業が安定的な施設運営に寄与していることが確認された。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を町ホームページへ掲載することで、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（環境衛生施設：ごみ処理場作業車両購入）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	厚岸町ごみ処理場（厚岸町サンヌン34番地）						
補助事業の成果の目標	町内から収集した資源となるごみは、厚岸町ごみ処理場にて選別や中間処理を行っているが、厚岸町は中間処理後のごみを運搬・搬出するために使用するフォークリフトを所有していないことから、新たに電動フォークリフトを購入する。						
補助事業の内容	電動フォークリフト 1台						
補助事業の始期及び終期	令和6年10月～令和6年12月						
事業費及び交付金額		令和5年度	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 予定	計
	事業費	円	円 2,200,000	円	円	円	円 2,200,000
	交付金額		2,000,000				2,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業で購入した車両を活用することにより、資源ごみの運搬作業を安全かつ効率的に行うことができ、ごみ処理場を安定的に運用することができた。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を、車両本体へ表記したほか、町ホームページに掲載することで、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら、計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（医療施設：医療機器更新）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	町立厚岸病院（厚岸町住の江1丁目1番地）						
補助事業の成果の目標	町立厚岸病院では、一部の医療機器の老朽化が著しく、部品の調達が困難なものも多く、故障した場合には、迅速かつ的確な診療に支障を来す恐れがあり、更新が必要な状況である。 本事業で機器の更新をすることにより、地域住民に対する、安定的で質の高い医療サービスの確保が図られる。						
補助事業の内容	心電計（解析機能付） 1台 電動シャフトローリー 1台						
補助事業の始期及び終期	令和6年8月～令和6年12月						
事業費及び交付金額		令和5年度	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		2,497,000				2,497,000
			2,200,000				2,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業により、医療機器を更新したことで、老朽化の著しい医療機器の故障によって、診療の支障を来すことへの懸念が解消された。それぞれの機器に対する医療従事者への聞き取りの結果は以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> 心電計（解析機能付） 15インチ画面で、検査者が心電図を観察しやすくなった。また、救急心電図の詳細が可能となった。 電動シャフトローリー 素材がやわらかく、患者から評判がよい。また、軽く動かしやすいことから業務がスムーズである。 <p>これらにより地域住民に対する安定的で質の高い医療サービスの確保が図られたと評価できる。 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を、機器本体部への表記と町立厚岸病院ホームページの掲載及び院内掲示板により住民への周知を実施した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも機器の使用状況や、利用者及び病院関係者のニーズを踏まえながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（交通施設：太田門静間道路擁壁）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	厚岸町太田						
補助事業の成果の目標	<p>本路線は、平成24年から現在に至るまで太田門静間道路改良舗装事業として、進められてきているところだが、すでに施工が完了した区間で擁壁の崩落が確認された。擁壁が大きく崩壊すれば、太田門静間道路の崩落にも繋がることから、本事業を活用し通行の安全確保と地域環境の向上を図る目的とする。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：実施設計 一式 擁壁補修工事 L=7.2m 本年度：擁壁補修工事 L=7.2m</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：令和5年度～令和6年度 本年度：令和6年6月～令和6年12月</p>						
事業費及び交付金額		令和5年度	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 予定	計
	事業費	円 4,653,000	円 39,952,000	円	円	円	円 44,605,000
	交付金額	円 4,200,000	円 35,900,000				円 40,100,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>擁壁補修を実施したことで、道路の崩落を事前に防ぐことができ、通行の安全を確保することができた。 また、地域住民への周知として、町ホームページ及び、工事看板などに防衛省の調整交付金事業であることを記載した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>本事業は令和6年度に完了したが、今後も円滑な通行を維持するため、維持管理を徹底する。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（教育文化施設：学校給食施設設備）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	厚岸町学校給食センター施設（厚岸町白浜3丁目1番地）						
補助事業の成果の目標	蒸気ボイラー設備を更新することで調理や洗浄消毒作業を中断することなく安定した調理体制を維持し、また、空調機フィルター室の床材の劣化やフィルターの交換、押え枠を改修することで塵や埃、害虫の侵入も防止され、衛生管理による綺麗な空気を調理室等に循環し、安全で安心な学校給食の提供が図られるものである。						
補助事業の内容	蒸気ボイラー更新外一式						
補助事業の始期及び終期	令和6年10月～令和7年2月						
事業費及び交付金額		令和5年度	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 予定	計
	事業費	円	円 10,780,000	円	円	円	円 10,780,000
	交付金額		10,200,000				10,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を活用し蒸気ボイラーの更新と空調機フィルター室の改修をしたことにより、調理等の作業や衛生面における不安が解消され、安心して児童生徒においしい学校給食を提供することができるようになった。</p> <p>また、本事業が当該調整交付金による事業であることは、工事期間に施設外に設置される工事標識内に明記したほか、学校給食センター運営協議会会議開催時に委員である学校関係者及びPTA代表者へ周知し、町ホームページでも実施状況の公表を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>本事業を活用し蒸気ボイラーの更新と空調機フィルター室の改修を図り、調理等の作業や衛生面における不安が解消され、成果の目標は達成された。</p> <p>今後も安全で安心な学校給食を提供するため、設備の維持管理を徹底する。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（医療施設：町立厚岸病院機械電気室防水建具改修）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	町立厚岸病院（厚岸町住の江1丁目1番地）						
補助事業の成果の目標	<p>令和3年10月22日告示の北海道告示第695号において、町立厚岸病院が所在する住の江地区は津波災害警戒区域と指定された。</p> <p>このような津波が到達した際、半地下の構造である1階機械室及び電気室へ浸水してしまうと、受水槽やボイラー等の、電気系統設備がすべて使用できなくなり、医療体制の維持が困難になってしまうことから、機械室へ通じる扉を防水扉に取り替えることで災害時にも浸水を防ぎ、地域住民に対する安定的で質の高い医療サービスの確保を図る。</p>						
補助事業の内容	防水建具改修 一式						
補助事業の始期及び終期	令和6年10月～令和7年3月						
事業費及び交付金額		令和5年度	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		8,250,000				8,250,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>病院関係者への聞き取りを行ったところ、本事業の実施により、機械室及び電気室への浸水を防止することが可能となったため、災害時においても病院の機能低下を最小限に抑え、医療体制を維持することができると好評であった。</p> <p>また、経年劣化により各部位の動作に不調が見られたが改修により改善されたことを確認している。</p> <p>これらのことから、本事業を実施したことが、地域住民に対する安定的で質の高い医療サービスの確保に繋がっていることを確認できた。</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を建具本体に表記し、町立厚岸病院ホームページ及び1階待合室掲示板への掲載を行うことで地域住民への周知を実施した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも機器の使用状況や、利用者及び病院関係者のニーズを踏まえながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（社会福祉施設：厚岸町立保育所空調設備）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	厚岸町立しんりゅう保育所（厚岸町宮園3丁目11番地） 厚岸町立あつけし保育所（厚岸町奔渡6丁目268番地）						
補助事業の成果の目標	本事業を実施することで、厚岸町立しんりゅう保育所及び厚岸町立あつけし保育所の保育室に空調設備を整備し、施設を利用する子ども達が安全で安心して過ごすことができる快適な保育環境の整備を行う。						
補助事業の内容	空調設備 一式						
補助事業の始期及び終期	令和6年5月～令和6年10月						
事業費及び交付金額		令和5年度	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 予定	計
	事業費	円	円 12,980,000	円	円	円	円 12,980,000
	交付金額		12,100,000				12,100,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>保育所に入所する児童やその保護者、保育士等から「保育室が涼しくなって過ごしやすくなった、熱中症への不安が軽減した」など、施設を利用する子どもが安全で安心して過ごせる保育環境の改善につながり、施設サービスの一層の向上が図られたことが確認できた。</p> <p>なお、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、エアコン本体に表記、施設内の掲示板にポスターを添付するとともに、町ホームページにも掲載し周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も施設の状況や入所児童及び保護者、施設職員等の要望を踏まえながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：学校給食無償化事業）							
補助事業者名	厚岸町長							
実施場所	厚岸町内							
補助事業の成果の目標	学校給食において、給食無償化を実施し、保護者の経済的負担の軽減を図る。また、多くの地場産品の活用により、その地域で生産されたものへの意識の向上や給食無償化の実施に際する税金・交付金のあり方を主体的に考える自覚を育ませ、安心して子育てできるまちづくりを推進する。							
補助事業の内容	学校給食の無償化							
補助事業の始期及び終期	平成30年度～令和9年度							
事業費及び交付金額		令和5年度 まで	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 予定	計	
	事業費	円 95,643,657	円 20,006,946	円 23,872,816	円 22,701,371	円 21,517,595	円 183,742,385	
	基金 造成額	交付金	92,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	5,000,000	127,000,000
		市町村費等						0
		その他						0
		運用益	9,211	4,632	3,018	3,022	2,732	22,615
		計	92,009,211	10,004,632	10,003,018	10,003,022	5,002,732	127,022,615
		基金処分額	87,009,000	13,000,000	10,000,000	10,000,000	7,013,615	127,022,615
	基金残額	5,000,211	2,004,843	2,007,861	2,010,883	0	/	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金事業を活用することにより、学校給食無償化事業が安定的に実施されている。</p> <p>また、各学校を通して児童生徒及び保護者に聞き取り等を実施したところ、以下の評価が得られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無償化の実施により、家庭の経済状況に左右されることなく、安定して栄養バランスのとれた給食を提供することができるため、子どもの成長に欠かせない事業である。 ・保護者の経済的負担が軽減され、学用品や部活動等の費用に充てることができた。 ・学校給食はバランスの取れた食事を取ることで、子どもの健康を促進するものであるとともに、生きた教材として活用し、児童生徒の食育の推進を図ることかできた。等 <p>以上のように、学校給食無償化事業の実施により、保護者の経済的負担が軽減され、地域で生産されたものへの意識の向上や、給食無償化における税金・交付金のあり方を主体的に考える自覚を育ませることにつながっている。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を町ホームページへの掲載によって地域住民への周知を行った。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連特定事業（医療に関する事業：子ども医療費助成事業）							
補助事業者名	厚岸町長							
実施場所	厚岸町内							
補助事業の成果の目標	<p>本町では平成30年8月から、子どもの健康で健全な育成を推進することを目的に子どもの医療費を助成しており、継続的かつ安定的な事業の実施が求められている。本事業の実施により、子どもの健やかな成長に寄与するとともに、子どもの保健の向上と福祉の増進を図る。</p>							
補助事業の内容	子ども医療費の助成							
補助事業の始期及び終期	令和2年度～令和7年度							
事業費及び交付金額		令和5年度 まで	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 予定	計	
	事業費	円	円	円	円	円	円	
	基金 造成 額	交付金	80,510,000	3,000,000	2,000,000			85,510,000
		市町村費等						0
		その他						0
		運用益	8,505	20,654	17,630			46,789
		計	80,518,505	3,020,654	2,017,630			85,556,789
		基金処分額	53,000,000	16,500,000	16,056,789			85,556,789
	基金残額	27,518,505	14,039,159	0			/	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金事業を活用することにより、子ども医療費助成事業が安定的に実施されている。</p> <p>また、受給者である保護者からは以下のような評価を得られている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもは病院にかかる機会が多いので、助成がなければ医療費の負担が非常に大きかったと思う。 ・子育て世代にはとても助かる制度 <p>以上のように、子ども医療費助成事業の実施により、保護者の経済的負担が軽減され、子どもの保健の向上と福祉の増進に繋がっている。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を町ホームページへの記載によって地域住民への周知を行なった。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連特定事業（医療に関する事業：町立病院維持運営）							
補助事業者名	厚岸町長							
実施場所	厚岸町内							
補助事業の成果の目標	<p>本町では町民の命と健康を支える中核的な医療機関として急性期から慢性期までの幅広い医療を行い、厚岸郡では唯一の入院施設をもつ町立病院で、透析医療、小児医療も行っている。</p> <p>しかし、医師偏在化が進み、常勤医確保が難しいなか、病院機能を維持継続していくためには一定の医師が必要であり、本事業の実施により医師を確保し安定した医療環境の構築を目指す。</p>							
補助事業の内容	町立病院の維持運営							
補助事業の始期及び終期	令和3年度～令和8年度							
事業費及び交付金額		令和5年度 まで	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 予定	計	
	事業費	円	円	円	円	円	円	
		106,265,229	52,780,366	54,271,680	54,271,680		267,588,955	
	基金 造成 額	交付金	88,747,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000		148,747,000
		市町村費等						0
		その他						0
		運用益	1,794	18,927	17,360	4,882		42,963
		計	88,748,794	20,018,927	20,017,360	20,004,882		148,789,963
	基金処分額	65,700,000	30,000,000	30,000,000	23,089,963		148,789,963	
	基金残額	23,048,794	13,067,721	3,085,081	0		/	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金事業を活用することにより、医師を確保し安定した医療環境の構築が図られた。</p> <p>また、町立病院の利用者等から聞き取りを実施したところ、以下の評価が得られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・24時間の救急医療を確保していただけているおかげで急遽何かがあっても病院に駆けつけられるという安心感をもって生活できる。 <p>以上のように、町立病院維持運営事業の実施により、医師が安定して確保できていることで、利用者から安心して受診できる旨、評価をいただいているところである。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を町ホームページへの記載によって地域住民への周知を行なった。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（医療施設：自動体外式除細動器購入）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	厚岸町立太田中学校（厚岸町太田5の通り27番地1）外6施設						
補助事業の成果の目標	<p>当町では、平成29年度から学校、公共施設等の町内各施設に特定防衛施設周辺整備調整交付金でAEDの整備を行っている。</p> <p>AEDの使用期限を過ぎたものは、迅速かつ適切な救命措置に支障をきたす恐れがある。</p> <p>このため、本事業において機器を更新し、また、未設置であった公共施設に新たにAEDを整備し、町民が安心・安全に暮らせる環境を整えることで、生活環境の維持を図る。</p>						
補助事業の内容	AED（自動体外式除細動器） 7台						
補助事業の始期及び終期	令和6年8月～令和6年9月						
事業費及び交付金額		令和5年度	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		2,926,000				2,926,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>施設管理者から「施設にAEDが設置してあることで、利用者に安心感を持ってもらうことができる。」、「AEDの更新により、緊急時に安心して利用できる環境を整えることができた。」、「津波の避難施設でもあるので、AEDの設置はとても重要であり、適切に管理していきたい。」などの評価が得られたことから、町民が安心・安全に暮らせる環境を整えることができた」と評価することができる。</p> <p>なお、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、機器本体に表記及び町ホームページへ掲載し、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、町民が安心・安全に暮らせる生活環境の維持を図るため、適切な管理を行い、計画的に機器の更新を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共用施設（産業の振興に寄与する施設：町営牧場用機械購入）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	厚岸町営牧場大別団地（厚岸町大別1番地）						
補助事業の成果の目標	<p>町営牧場は農家の安定した経営を支えるために、最大の努力を行っているところですが、その為必要な作業機等の整備を行い、農業振興に貢献するものであります。</p> <p>本事業により、スラリースプレッダの整備を行うことで、安定的なふん尿処理体制を整備することにより、施肥効率が向上され、牧草の収量が確保され周辺酪農家の産業の振興に寄与することを図る。</p>						
補助事業の内容	スラリースプレッダ 1台						
補助事業の始期及び終期	令和6年12月～令和7年2月						
事業費及び交付金額		令和5年度	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		7,436,000				7,436,000
			6,700,000				6,700,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施による成果を牧場管理者へ聞き取りしたところ、スラリースプレッダの導入により、冬期においては既存の貯留施設からJAの堆肥センターに運搬するふん尿運搬の作業が大幅に迅速化した。</p> <p>また、春の散布作業に使用したところ、従来と比較し散布作業が効率的に実施できた。</p> <p>以上、本事業の実施により効率的運用を図り、周辺酪農家の産業の振興に寄与していることが確認できた。また本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を作業機本体に表記したほか、町ホームページへの掲載、牧場便りで紹介することで、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら、計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢臼別演習場関連公共用施設（社会福祉施設：特別養護老人ホーム心和園全自動洗濯機購入）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	厚岸町立特別養護老人ホーム心和園（厚岸町白浜4丁目1番地）						
補助事業の成果の目標	<p>現在使用している全自動式洗濯機は、平成22年に整備されてから10年以上経過しており、水漏れやエラー等の発生により、修理を繰り返しながら使用している状態である。</p> <p>修理不可能となった場合、入所者の清潔を保てなくなり、感染予防等が困難になってしまうため、本事業を実施し、清潔で安全な環境を整備し、住民の福祉の向上を図ることを目的とする。</p>						
補助事業の内容	全自動洗濯機 1台						
補助事業の始期及び終期	令和6年7月～令和6年9月						
事業費及び交付金額		令和5年度	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 予定	計
	事業費	円	円 2,860,000	円	円	円	円 2,860,000
	交付金額		2,600,000				2,600,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>施設の管理職員、介護職員等から「安定的に洗濯できるようになり、老人ホームの清潔が保たれた。」「きちんと汚れが落ちて清潔な衣服やタオルの提供が出来る。」などの評価を得られたことから、施設サービスの一層の向上が図られたことが確認できた。</p> <p>なお、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、備品本体に表記、施設内の掲示板にポスターを掲示した。施設広報誌及び町ホームページにも掲載し、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも施設の現状や入所者、施設管理職員等の要望を踏まえながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	矢白別演習場関連公共用施設（交通施設：太田2号道路防雪柵）整備事業						
補助事業者名	厚岸町長						
実施場所	厚岸町太田						
補助事業の成果の目標	<p>本事業の実施路線は、厚岸町でも雪が多い区間であり、冬期間地吹雪や吹きだまりにより、道路通行等への交通障害をもたらしている。したがって、本事業の実施により、吹雪時の通行車両等の道路視界の確保と道路上の吹きだまりの抑制を図り、冬期間の安全な交通を確保することを目的とする。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：実施設計 一式、雪況調査 一式、盛土工 V=3600m³、防雪柵設置 L=1620.00m 本年度：防雪柵設置 L=92.00m</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：平成27年度～令和15年度 本年度：令和6年10月～令和7年3月</p>						
事業費及び交付金額		令和5年度 まで	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 以降予定	計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	244,056,971	34,100,000	37,084,000	37,084,000	314,888,461	667,213,432
	交付金額	231,494,000	33,000,000	33,300,000	33,300,000	283,551,000	614,645,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>防雪柵の整備を実施した箇所において、吹雪時の通行車両等の道路視界の確保と吹きだまりの抑制が確認され、冬期間の安全な交通を確保することができた。また、地域住民への周知として、町のホームページ及び工事看板に防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である事を掲載し、周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後も引き続き整備を実施し、吹雪時の通行車両等の道路視界の確保、冬期間の安全確実な交通を確保するとともに、地域環境の向上を図る。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						